



暗いニュースが続いて気持ちも落ち込んでいるなかに、うれしい出来事があったので紹介します。

今回陶芸を趣味にされている患者さんより、「アマビエ」を頂きました。

縦9cm×横4cmくらいの可愛い焼物です。細かいところまで丁寧に作ってあったり、鈴が中に入れてあるなど趣向が凝らしてありました。

皆さんはアマビエをご存知ですか？なんと熊本県出身の妖怪と紹介されています。

さかのぼれば江戸時代の瓦版に記されており、豊作と疾病を予防すると伝えられています。特徴は長髪で、体はウロコがあり、とがった口先に三本足（ヒレ）です。

瓦版では、役人が海に光るものがあったため近づいてみると、アマビエと名乗るものが「当年より6年の間は諸国で豊作が続く。しかし同時に病が流行するから、私の姿を描写した絵を早々に見せよ」と予言めいた事を言い残して海に消えて行ったとあるそうです。私はコロナが流行する前までアマビエをこと全く知りませんでした。水木しげる作「ゲゲゲの鬼太郎」にも登場したことがあるそうです。

今回アマビエを三体頂きましたので、院内のどこかにか飾ってあります。探してみてください。

佐藤さんの温かいお心づかい、願いや思いのこもった贈り物に感謝いたします。

記：高橋

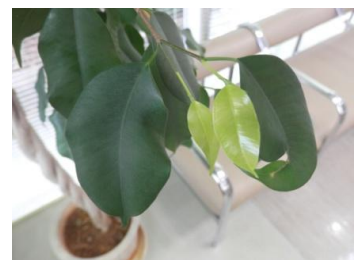
# 植物日記

以外にご存知ない方もいらっしゃると思いますが、クリニックには植物たちがたくさんいます。正確な名前や種類が分からない子もありますが、待合室では、「ベンジャミン」「グズマニア」、処置室では「サンスベリア」「ヒポエステス」、玄関では「ドラセナ(?)ユッカ(?)」(調べてみましたが、恐らくどちらか…)を育てています。



## 7月25日(土)

植物初心者ながらも「ベンジャミンの株分けをしたい!!」という私の小さな野望から福田先生をも巻き込み、株分けするための枝の剪定を6月4日に行いました。6つ刈った枝のうち、どれか1つでも発根すればいいだろうとのことでしたが、思った以上にベンジャミンの生命力は強く、剪定した6つの枝全てから根が生え、枝を切った親株の枝にも新芽が生まれました。(うれしい!!◎)



## 8月13日(木)

鉢の植え替えを考え、横に広がって伸びている根が横に育たないようにペットボトルへ入れ替えました。

入れ替えて数日で根がまっすぐになり、小さかった新芽もぐんぐん成長してきました。



先日ベンジャミンの話をしていた時、福田先生にベンジャミンの幹がねじれているのは、人の手で巻いているからと教えていただきました。それまで、放っておいてもあの形に育つのだと思っていたのでとても驚きました。多少不格好でも、今回株分けした子たちも待合室のベンジャミンの様に幹をヨリヨリさせて大きく育てたいと思います。



## 8月13日 (木)

ベンジャミンの鉢植えの前に、サンスベリアとユッカ(仮)の土の入れ替えを行いました。入れ替えた日の夕方に見ると、以前よりも生き生きとしているように見え、成長するスピードも早くなったのか、どんどん大きく成長しています。



## 9月2日 (水)

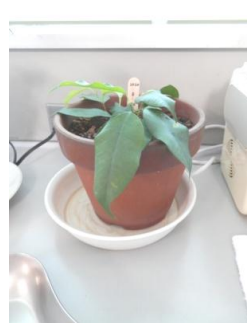
ベンジャミンの鉢植えを行って数日、それぞれの鉢に個性が表れ始めると、何人か「ひねくれ者」がいるようで、斜めに伸びたり、横に伸びたりし始めたので、慌てて箸を支柱代わりに立てました。(まっすぐ元気に育て～)



8/21(金)

8/29(土)

ヒポエステス  
7/25(土)



9/3(木)

9/12(土)

ヒポエステス  
9/12(土)



昼休みや空いた時間にしかお世話できませんが、新しい芽が出ているのを見つけたり、背が伸びていたりするとうれしくなります。(最近、ベンジャミンの成長を、毎日写真に収めるのが日課です(^ ^)♪)

患者さんのご自宅でもお花や野菜を育てているという話をよく耳にします。先輩方のアドバイスなどあれば、どしどしお待ちしております!!!

記：松浦

# 防災の日

9月1日は防災の日でもありました。以前は秋が台風シーズンというイメージでしたが、近年では地球温暖化の影響で世界各国で自然災害や山火事が起きています。熊本でも7月の豪雨災害、9月は台風9号、10号と相次いで自然災害に直面しました。4年前の熊本地震の時と同様に7月の豪雨災害は改めて自然の猛威の恐ろしさを目の当たりにしました。

【今まで大丈夫だったので、たぶん大丈夫だろう】 【ここまでは浸水しないだろう】 【停電はしないだろう】 というこれまでの概念をすて、今回の報道では【これまでにない最大級の警戒を!!明るいうちに早目の避難を!と呼びかけられ、九州では各市町村、学校、商業施設など多くの所で早めの対策がとられ避難所は満杯となり別の避難所に移動されたり、車を立体駐車場に移動させたりと早目の対策をとられていました。今後はリアルタイムで避難所の空き情報に取り組むという自治体もあるようです。報道や自治体の呼びかけで今回の台風10号接近前には皆さん、早目の対策をとられ、ハザードマップの確認、食品、飲料水の確保、窓ガラスの補強など多くの方が事前対策をされていたように思います。

今回の報道の中で防災専門家の方のコメントで印象に残った言葉があります。

- ※台風は唯一、事前に対策の出来る自然災害。
- ※早目（明るいうち）の対策、避難。
- ※防災の備えにやり過ぎはない。
- ※空振りが良い。



本当にその通りだなあ。と納得し、事前出来る防災対策を考えておかなければいけないと思いました。

備えておくと、安心な防災用品と避難場所（経路）持ち出しリスト!!

- ※食料・飲料水
- ※薬（定期薬の置き場所の確認）
- ※懐中電灯（電池）
- ※養生テープ
- ※軍手・ロープ
- ※避難場所（経路）



など色々ありますが、定期的にご家庭で、ハザードマップの確認や避難場所（経路）の確認を話合っておかれると安心ですね。今回の豪雨災害を目にし改めて自然災害の怖さを痛感し日頃から対策と備えが大切だと感じました。

記：岸